

伊丹市立工芸センター

デッサン講座 描くことの喜び

じっくり描こうと思っても、途中であきらめてしまったり、挫折したり、飽きてしまったような経験はないでしょうか？ さまざまなモチーフを根気強く描くことはとても体力のあることです。しかし裏を返せば、とても魅力に満ちた感動が待っているとさえいえます。

結果的に未完成で終了した作品でも「描いて良かった」と、少しでも味わって頂きたい、基礎からの練習をしようとするのがこの講座です。まずは、自然に素直に見て素直に描く。そこから始めていきましょう！

【授業風景】

日程

期間：平成23年4月8日(金)～6月3日(金) 毎週金曜日 全8回
※4月29日(金)は休講

時間：10:30～13:00

場所：伊丹市立工芸センター B2F セミナー室

定員：20名(先着順)

受講料：16,000円(工芸クラブ会員 12,800円)

材料費：人物デッサンのモデル代(約2,000円)・紙代など別途必要



内容

- ①～② 静物デッサン > 鉛筆の持ち方やかたちの捉え方など、基本となる心得を学び、モチーフと向き合います。
- ③～④ 人物デッサン > 日替りでヌード・着衣を予定。人体の動きや重心・構造と共に細部にも渡って描いていきます。
- ⑤～⑥ 水彩画(静物) > 絵具の混色や水の扱い方、光と影の理解など、基本から学び実践していきます。
- ⑦～⑧ 水彩画(風景) > 風景を描く時に生じる問題、『軒下の角度や陰影の捉え方など』の様々な点に触れていきます。

受講経験者について

「デッサンを続けて取り組みたい」「油絵具や色鉛筆、アクリル絵具、パステルで描きたい」など、目的に応じて、初回時から必要な道具・材料を持参して頂いても差し支えありません！
一つずつ指導します！

初回の持ち物など

鉛筆(H～3B)・練り消しゴム・スケッチブック(F6～F8サイズ)または画用紙(四つ切り)を持参。

◎初心者のモチーフ：リンゴ(赤と緑)1個ずつと手紙を入れる封筒(白色)1つ持参。

◎経験者のモチーフ：描きたいものを3点程度持参。内1点は生物(果物や野菜など)を入れて下さい。

講師

中田 憲男 氏 (アーティスト)

2002年、大阪芸術大学芸術学部美術学科を卒業。

2006～07年まで毎日新聞社「私流・ライフスタイル」挿絵担当。

予告:2011年6月27日(月)～7月9日(土) Gallery H.O.T (大阪)にて個展を開催。

*スケッチブック、練り消しゴムは画材店で購入できます！
*F6サイズ(40.9×31.8cm)、F8サイズ(45.5×37.9cm)
*画用紙は工芸センターの教室でも購入できます！
*2回目以降の持ち物は初回時にお伝えします！

お申し込み・お問い合わせ 伊丹市立工芸センター 月曜日休館(祝日の場合翌日)
〒664-0895 伊丹市宮ノ前 2-5-28 TEL: 072-772-5557/FAX: 072-772-5558